

五業子

No. 173
—発行日—
2018. 10. 11
—編集—
崎工業高校新聞部
—発行—
崎工業高校新聞部

長長
た。八月九日、今年も平和学習と慰霊祭が行われました。平和学習は初めての企画として本校生有志による平和構造巡りとその発表がありました。また、慰霊祭には遺族の方など多くの方が参列されました。

バトンを 繋いでいく

H30年度 平和学習&慰靈祭

原爆の記憶
風化させない



▲全校生徒で
「クスノキ」合唱

講話をする
松尾陽平先生▶

何でですか。講語で工夫したことには、
| 分かりやすくするため
文字の大きさや静止画を
パワー・ポイントの機能を
活用して動きのあるもの
にするなど工夫した。

☆平和先生

☆平和宣言をした
生徒会長に聞く

☆朗読をした
詰坂玲未さん(工3)に

Q朗読をするなかで気をつけたことは何ですか。|私が読むところは教説先生の場面なので低い音を意識し、もし自分が教頭先生だったらと考えながら読みました。

便利さの影に
隠れる危険性

利用する理由には定価よりも安く買うことができる商品を閲覧して物を買うことができるなどがあります。物が安く買える要因には人件費、店舗を設置するコストが削減されるとともに大きなものとしてあります。そして、そこにもう一つ加わるのが私たちがネットを利用することとすることで提供するデータです。サイト側にとつてデータは大きなメリットになると考えられます。

通販サイトで商品を買おうとすると、商品が表示されます。それは自分が何を買ったか、どういう系統の商品を好んで買っているかという情報が集められた結果です。もつと商品を買ってもらうように表示され、つい、買ってしまうこともあります。便利なときもありますが、無意識のうちに誘導されていると思うと、怖い気もします。それだから、私たちの情報は、知らず知らずのうちに集められ、さまざまのこと

対価には、利用されています。私が個人情報の提供をものに安く買えることができるのです。便利さばかりが誇張され、広まるインターネットサービス。その反面で自分の情報を世の中に公開していく人が認知していくことが多い現代は、非常に危険な状態です。ネットの危険性をきたすことがネット社会を利用することから大きく思っています。(柳原ひかる)

今年も遺族の方々が慰霊祭に参り、维持していくため必要なことと、また、昨年から話題になつてゐる「核兵器禁止条約」について、お話を伺つてみました。久留米から見えられたという牛島嘉子さんは、「戦争をしてはいけない」ということ、このことを次の世代へ伝えてほしいと思ひます。平和の第一歩は人が嫌がることをしないこと。被爆国の日本が核兵器禁止条約になれば

大事に平和を維持して、必ず八月六日、九日、十五日など、絶対に忘れないこと。唯被爆国なのに条約に参加していいしないのは恥ずかしい気がします」と、田長崎市内の住まいの徳田容子さんは、「若い人に平和な国になるためにやるべきことを考えてほしいと思います。平和を維持していくためにはお手な行動になつて互いに勝手を認め合うこと、自分が大いに思えることが参加されたいか、約になぜか考えています」

A group of men in white shirts and ties are gathered at a memorial site. One man in the center is holding a blue balloon. They are looking down at a grave. A small bouquet of flowers is visible in the foreground.

参加例年が、参加された方のほとんどの猛暑の中、夕オルで汗を拭きながら参拝しました。御経唱えられた照円寺のご住職の大内さんは「この慰靈はこれまでずっとしてきましたが、これか変わらず続けていきたい」と話されていました。長崎市内の小・中学校、高校で毎年行われている平和学習。高校生の私たちにとつては私たちにもう一度考へることは何か、もう一度きることは何か、もつていいます。良い機会になつていまします。そして、学習を積み重ねてきた私が、当たり前のように知つちが当たり前のようになり、他県の人々にはあまり浸透していないことはあります。この平和学習を通じて、「発信する」がけられさせず、「発信する」で終わらせる心を心がけなければなりません。

慰靈祭にて
被爆者に捧ぐ祈り

八月九日に学校の慰靈碑前で行われた慰靈祭。参列された人々一人が慰靈碑の前で手を合わせ、被爆した人ご冥福を祈つていました。全員でご遺族・同窓会の方々をはじめ、生徒会役員や各学級の代表者三名が参列していました。全員で黙祷をし、平和へ祈りを捧げ、献花をしました。

A group of students in white shirts and dark skirts standing outdoors, some holding small plants or flowers.

今日の一枚は、山王神社で撮った猫の写真です。私が平和遺構巡りで山王神社を訪れたときに見かけた、一匹の猫。神社にいるといふことは、人に慣れているのではないかと思ひ、近づいてみると逃げて行つてしまひました。ただのんびりしていだつただけでした。まだついたてやましからじやましだけたんだが、ごめんね。

暑い中、インタビュードに応じてくださり、ありがとうございました。がとうございました。

